

# 支援センターだより



## ご挨拶

静岡県警察本部 警務部 警察県民センター  
犯罪被害者支援官 鈴木 雅士

今春、警察本部の犯罪被害者支援官を命ぜられました鈴木と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

皆様方には、日頃から被害者支援に関して格別なご尽力をいただいております。この紙面をお借りし、心から敬意と謝意を表する次第であります。

さて、被害者支援については、以前から、警察を始め関係機関等がそれぞれ連携して携わってまいりましたが、警察庁が先頃発表した「犯罪被害者支援に関する委託調査結果」によれば、警察が行う被害者支援について、「被害に遭う前から知っていた。」とする回答が1割にも満たない結果でした。

県民が被害に遭う前から各種施策を知っていれば、どこに助けを求めたら良いのかとか、二次的被害を恐れた届出の躊躇などが和らぎ、早期支援に結び付くはずで、今後も、警察を始め関係機関等が、被害者支援に関する広報啓発活動をより積極的に推進し、広く県民に対して、

各種施策等を知らせることが必要だと考えています。

また、犯罪被害者のニーズは、捜査・公判等での支援、損害賠償、医療、福祉等多岐にわたることから、これらにきめ細かく対応するため、県などの関係機関等が連携を図り、それぞれが行うべき施策を確実に推進していくことが必要です。

そして、被害者や被害者支援に直接携わっておられる方々の意見や要望に耳を傾け、その声をマスコミなどを介して広く県民に紹介していくことにより、社会全体で被害者を支えるシステムづくりと気運の盛り上げを図り、地域社会が一丸となって被害者を支援していくことが重要なのです。

警察としても、今まで同様、業務を着実に推進するとともに、各機関等の連携強化を働き掛けていく所存でありますので、皆様方には変わらぬご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

### ～目次～

- ご挨拶 犯罪被害者支援官 鈴木 雅士
- 裁判員・被害者参加制度の下での支援活動  
副理事長 白井 孝一
- 「平成22年度理事会・総会」開催報告
- 平成21年度相談受理状況・直接的支援状況
- 平成21年度会計収支報告・平成22年度会計収支予算
- 「赤い羽根共同募金」助成交付決定
- チャリティイベント開催報告
- 募金箱・「犯罪被害者支援募金自動販売機」設置
- 賛助会費納入者、寄付者一覧

静岡県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体  
NPO法人(特定非営利活動法人)

## 静岡犯罪被害者支援センター



電話相談

# 054-209-5533

受付時間：10時00分～16時00分

(土・日・祝日・年末年始を除く)

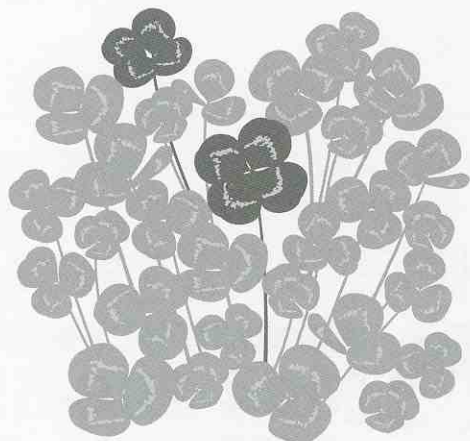


# 裁判員・被害者参加制度の下での支援活動

副理事長 白井 孝一

ご承知のように、刑事裁判に市民が参加する裁判員裁判制度、被害者が参加する被害者参加制度が導入され、刑事司法制度が大きく変わりました。裁判員裁判は開始から今年の3月末までに1,662人が起訴され、そのうち444人の被告人に対して判決が出されました。裁判員候補として抽出された市民は4万1,047人、この内実際に裁判員に選ばれた人2,565人補充裁判員1,029人でした。裁判所のアンケート結果では、裁判員体験者の97%が「よい経験と感じた」との回答だったそうです。被害者参加制度の利用も着実に増加しており、平成21年度に法テラスに出された国選被害者参加弁護士の選定請求だけでも204件にのぼっており、これに弁護士をつけずに参加した件数と私費で弁護士を依頼した件数を加えると相当な参加件数にのぼっております。

こうした新しい刑事裁判制度が始まったことによって、静岡犯罪被害者支援センターが実施する被害者・ご遺族の方々への直接支援活動の要請も増加しており、また、支援の活動範囲も広がっております。



私が担当したある被害者参加のケースでも、いままでの裁判と違って、検察官との協議の機会や、参加を担当する弁護士との打合せ回数も格段に増えました。また、同じ被害者・ご遺族でも参加人となった人は傍聴席ではなく検察官の横の席に着席することとなり、参加人にはならず、心情に関する意見のみをする人、証人として証言台に立つ人、あるいは傍聴だけの人などいろいろあり、それに応じて、裁判所の控え室の確保や法廷での席の確保など、支援者が配慮すべき内容も格段に増えております。また、裁判員裁判ということで、被害者・ご遺族の緊張感も非常に大きいので、できるかぎりリラックスしてもらえるような配慮も必要となります。私が担当したある参加事件でも、支援の方々は、事前に裁判所と検察官と打合せをして、控え室を確保し、裁判の当日には朝早くから控え室に入って、テーブルにお花をかざり、お水やお茶、お菓子、あめ玉、ミカンなどを用意してくださり、また、お昼には、お弁当まで用意してくれました。裁判の中では、参加人席では弁護士が付添いましたが、傍聴席では支援者が横につき添って、被害を受けた事件の様子が再現されたり、被告人の態度などを目の当たりにしたりすることによって、体調を悪くされたりするご家族へのサポートをしてくれました。

後日ご遺族からは、支援の活動に対して感謝の言葉をいただくことができました。まだまだ、至らない点もあると思いますが、一つ一つのケースから学んでいき、よりよい支援を作り上げていきたいと思っております。

皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。





# 「平成22年度理事会・総会」開催

5月8日(土)午後1時30分から静岡県総合社会福祉会館「シズウエル」において理事会が開催されました。議題として、

- ① 平成21年度事業報告、収支報告
- ② 定款の一部改正
- ③ 平成22年度事業計画、収支報告
- ④ 諸規程の整備

について討議されました。

更に、同会場において総会が開かれ、理事会で了承された議案について説明し満場一致で採択されました。

今年度は、支援活動において柔軟に現場対応ができる支援員の育成を重点とした研修会を開催し、且つ関係機関と連携し、相談事業並びに直接的支援活動を充実させていきたいと考えております。

また財政面では、人員削減や職員の給与削減を始め、支援員の旅費を一部カットし、更に管理費等の

経費を見直し、少しでも被害者支援に活用できるようにしていきます。

また、募金箱や「犯罪被害者支援募金自動販売機」の設置協力企業や団体を募り、社会貢献の一環として『犯罪被害者支援』を呼び掛け、安定した財政基盤を構築するよう努めていきます。



(平成21年度活動報告、収支報告並びに平成22年度収支予算については、P4.5に掲載)

## 平成22年度 組織概要

役 職	氏 名	備 考	役 職	氏 名	備 考
理 事 長	松 井 純	(株)静岡新聞社・静岡放送(株)取締役社長	特別顧問	木 宮 和彦	常葉学園名誉理事長・学園長
副理事長	森 則 夫	浜松医科大学精神神経科教授	顧 問	山 上 皓	東京医科歯科大学名誉教授
副理事長	白 井 孝一	静岡県弁護士会・法テラス静岡副所長	顧 問	安 倍 徹	静岡県教育長
副理事長	高 橋 寛之	生きがいほっとルーム代表	顧 問	高 木 孝	静岡県自治会連合会副会長
理 事	柴 田 俊一	(社福)浜松いのちの電話研修委員長	顧 問	山 本 章	静岡大学教育学部長
理 事	磯 田 雄二郎	静岡大学人文学部社会学科教授	顧 問	富 沢 寿勇	静岡県立大学国際関係学部長
理 事	神 部 英子	静岡県臨床心理士会事務局長	顧 問	岩 崎 敏	静岡県警察本部警務部長
理 事	青 山 雅幸	静岡県弁護士会・弁護士	顧 問	白 井 正人	静岡県弁護士会副会長
理 事	山 田 起男	(株)やまだ代表取締役	顧 問	鈴 木 勝彦	(社)静岡県医師会長
理 事	清 水 英之	トラスト生涯学習センター代表	顧 問	長 野 誠	(財)静岡県交通安全協会専務理事
理 事	小 柳 津 茂助	静岡県自治会連合会会長	顧 問	鈴 木 三可	(社)静岡県安全運転管理協会専務理事
理 事	小 澤 巖	静岡県総合教育センター 教授	顧 問	古 屋 達男	(社)静岡県防犯協会連合会専務理事
理 事	岩 柳 正巳	元・静岡犯罪被害者支援センター事務局長	顧 問	堤 京一	(財)静岡県暴力追放運動推進センター専務理事
理 事	福 永 博文	浜松学院大学教授・静岡県臨床心理士会長	顧 問	鳥 羽 茂	静岡県ボランティア協会事務局長
理 事	池 田 剛志	静岡県弁護士会・弁護士	顧 問	清 澤 郁子	被害者遺族
専務理事	佐々木 宏	静岡犯罪被害者支援センター事務局長	顧 問	小 林 房枝	被害者遺族
監 事	勝 山 靖久	税理士	参 与	後 藤 知子	浜松医科大学精神神経科教職員
監 事	鈴 木 礼子	司法書士	参 与	釋 精子	静岡県教育委員会社会教育課長
事務局員(鳥居光子、藤原智代、丸山恵子)			参 与	戸 本 松造	静岡県警察本部警察県民センター所長
			参 与	若 井 一郎	静岡県教育委員会社会教育課主幹



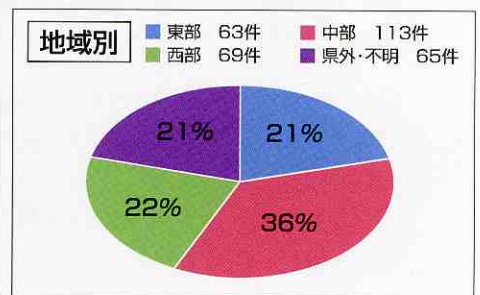
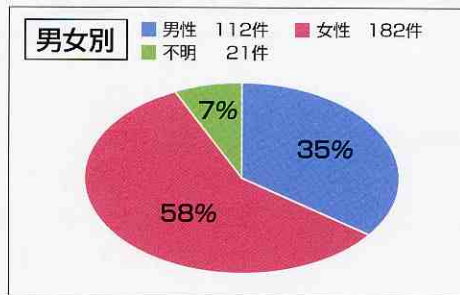
# 平成21年度 相談受理状況

(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

## 1. 受案件数

(件)

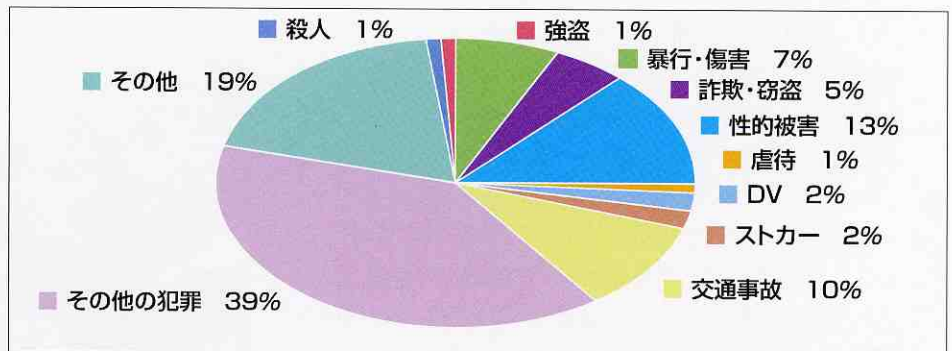
相談内訳	件数
電話相談	315
面接相談	14
法律相談	2
合計	331



## 2. 電話相談内容

(件)

内容区分	件数
殺人	2
強盗	2
暴行・傷害	24
詐欺・窃盗	15
性的被害	41
虐待	4
DV	7
ストーカー	6
交通事故	32
その他の犯罪	122
その他	60
合計	315



### 〈特徴・傾向〉

- 平成21年度は、242日開設し、315件の電話相談を受け、延べ449人の相談員が対応した。
- 相談件数は、年々減少傾向にある。これは、他機関（法テラス等）の相談窓口が充実してきたことから当センターへの相談（法律も含む）が減少したと推測する。
- 相談内容では、強姦や強制わいせつ事件の被害者家族からの電話相談が増加した。このうち9件は、臨床心理士の面接相談（カウンセリング）を実施。直接的支援へと移行したケースもあった。

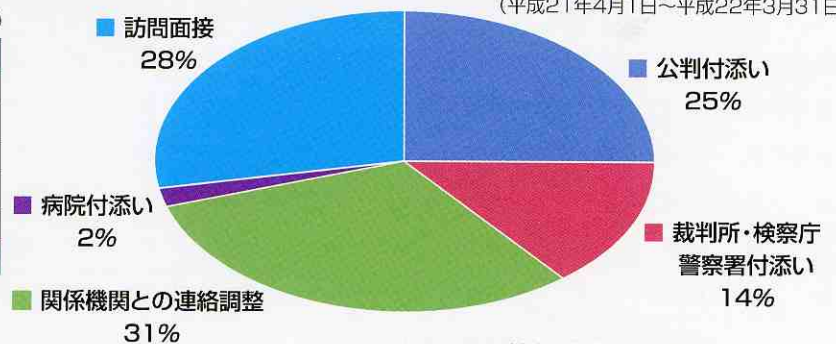
# 平成21年度 直接的支援状況

(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

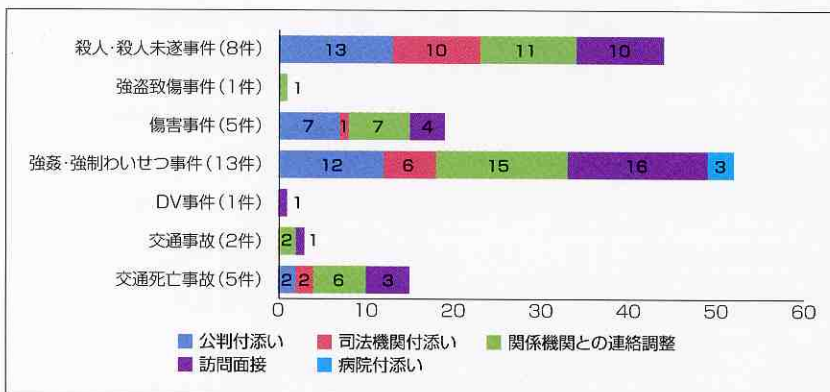
## 1. 支援件数

(件)

支援内容	支援件数
公判付添い	34
裁判所・検察庁・警察署付添い	19
関係機関との連絡調整	42
病院付添い	3
訪問面接	37
合計	135



## 2. 事件例



## 3. 情報受理端緒別

(件)

警察情報	45(23)
相談から移行	11
その他	1
合計	57

※( )内は、直支移行件数。

## 4. 地域別

(件)

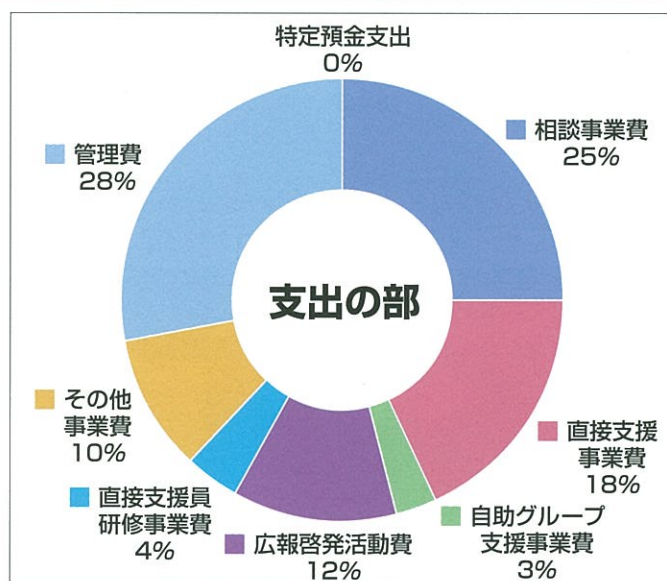
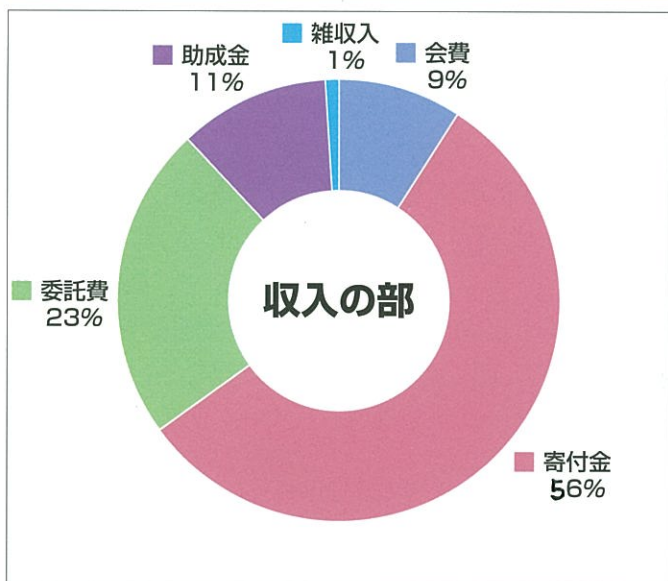
東部	12
中部	12
西部	10
県外	1
合計	35

### 〈特徴・傾向〉

- 強姦・強制わいせつ事件の被害相談が増加。検察庁や担当弁護士との連絡調整を密に実施し、被害者やご遺族の方々への不安軽減を図った。
- 21年1月から実施したサポートカードの効果もあり、警察からの情報提供が増加した。また、被害直後に担当警察官より配布されたサポートカード及びパンフレットを頼りに、被害者やご家族から電話相談が寄せられたケースもあった。



# 平成21年度会計収支報告



科目	21年度	20年度	差額
会費	1,679,237	1,637,000	42,237
寄付金	10,349,642	4,640,985	5,708,657
委託費	4,256,910	5,228,370	△ 971,460
助成金	1,920,000	2,600,000	△ 680,000
雑収入	171,121	39,987	131,134
合計	18,376,910	14,146,342	4,230,568

科目	21年度	20年度	差額
相談事業費	3,470,296	4,442,904	△ 972,608
直接支援事業費	2,480,929	1,201,660	1,279,269
自助グループ支援事業費	391,081	494,899	△ 103,818
広報啓発活動費	1,634,356	1,272,380	361,976
直接支援員研修事業費	545,435	1,115,148	△ 569,713
その他事業費	1,349,426	1,355,500	△ 6,074
管理費	3,760,132	5,668,673	△ 1,908,541
特定預金支出	10,064	14,048	△ 3,984
合計	13,641,719	15,565,212	△ 1,923,493

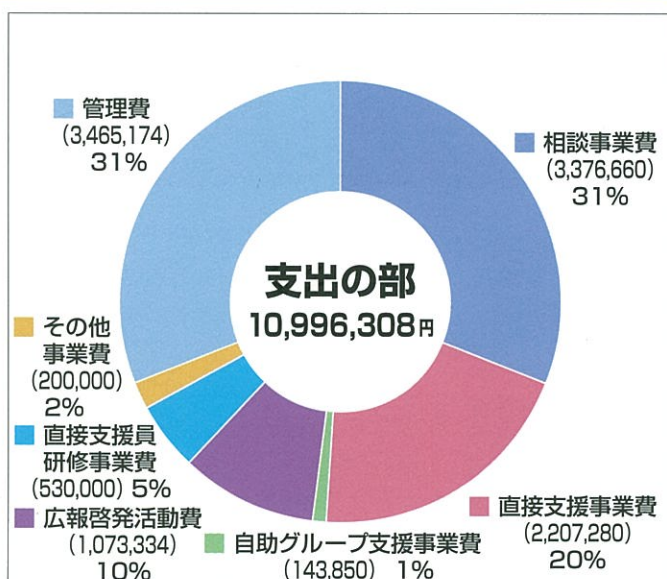
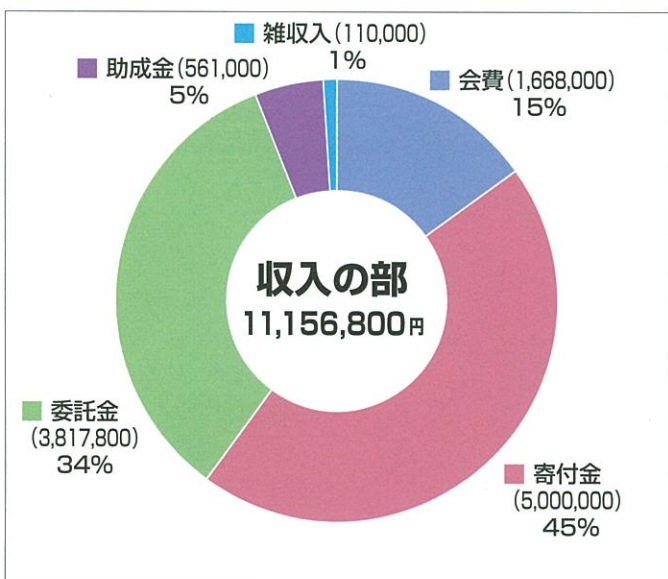
21年度は、委託費及び助成金が前年度に比べ、約1,650千円減額され、会費・寄付金収入も減少傾向にあったことから、全般に経費を見直し、特に管理費は、前年度比約2,000千円の削減を図りました。

更に、広報啓発活動やファンドレイジング活動を積極的に実施し、支援センターの存在をPRし、協力を呼び掛けました。なかでも、独自の募金箱を作製し、銀行やスーパー等へ募金箱を設置させていただきました。

また、静岡県警察職員の皆さまから多額のご寄付を頂戴し、存続の危機を脱出することができました。

22年度は、引き続き募金箱及び自動販売機設置事業を積極的に推進し、安定財源を確保できるよう努めていき、相談事業や直接支援事業費を確保しつつ、管理費の削減を図っていきます。

# 平成22年度会計収支予算





## 赤い羽根 共同募金

# 「赤い羽根」共同募金」 助成交付決定!!



平成21年度 共同募金助成金交付式

昨年に引き続き、「犯罪被害者等支援講演会」事業に対して「赤い羽根」共同募金」助成交付が決定し、3月24日(水)に行われた交付式に出席しました。

当日、佐々木専務理事が助成団体の代表として謝辞を述べ、犯罪被害者支援のために大切に活用させていただくことを誓いました。

### ★お知らせ★

「犯罪被害者等支援講演会inしずおか2010」

平成22年9月25日(土)しずぎんホールユーフォニアにて開催!!

※詳細については、8月頃ご案内いたします。

## チャリティーイベントが行われました!!

会員の方々のご配慮により、チャリティーイベントを開催していただき、収益金を当支援センターへ寄付していただきました。

どの会場も、ロビーにおいて支援センターの活動を紹介したパネル等を展示し、併せて募金活動を実施しました。

今後も、こうした皆様のお力をお借りしながら、幅広く活動をし、被害者支援を訴えていきたいと思っております。

ご協力いただきました皆様方に、厚くお礼申し上げます。

### 堀江きよチャリティーコンサート 「心の扉Vol.4」



当日、ボーイスカウト12名の協力により、募金活動を行い、34,634円の浄財をいただきました。

### リビング静岡主催 チャリティーコンサート



4月2日(金)に、「となりのトトロ」の「さんぽ」等の歌でおなじみの「井上あずみ春休みファミリーコンサート」が開催されました。また4月23日(金)には、「雪村いづみ よき時代昭和ひばり・チエミと歌う72才の音楽会」が開催されました。

後日、キャンペーン企業の協賛金やコンサート等の収益の一部を寄付していただきました。



### チャリティー寄席「二人会」



6月1日(土)に、静岡犯罪被害者支援チャリティー落語寄席「柳家さん喬・権太楼二人会」が日本財団の助成を受けて開催されました。

後日、入場料の全額を支援センターへ寄付していただきました。



# 募金箱・「犯罪被害者支援募金自動販売機」設置!!

静岡犯罪被害者支援センターでは、本年から県内の銀行や病院、スーパー等の窓口へ募金箱を設置していただき、「犯罪被害者支援」のための募金をお願いしています。

また、中部ペプシコーラ販売株式会社のご協力を得まして、「犯罪被害者支援募金自動販売機」の設置場所をご提供していただける企業・団体・個人の方を募集しております。

Vol.28の募集記事を見ていただいた方々から、多数お問合せをいただきました。

## 募金箱・自動販売機設置協力先

### 【募金箱設置先】

- JA静岡市 37支店、じまん市 4店舗
- 熱川防犯協会 10団体
- (株)織田工務店(静岡市葵区)
- (株)やまだ(静岡市葵区)
- グリーンハウス(静岡市葵区)
- 吉川医院(静岡市葵区)
- そば庵 まえだ(藤枝市)
- 浜名湖競艇場(湖西市新居町)
- スーパーもちづき 9店舗
- (財)富士心身リハビリテーション(富士宮市)
- 静岡リビング新聞社(静岡市葵区)
- サンパレス三島(三島市)

### 【自動販売機設置先】

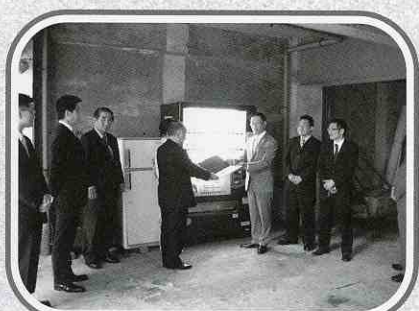
- 熱海倶楽部(熱海市)



スーパーもちづき様では、サービスカウンターへ設置していただいております



そば庵まえだ様では、レジ横に設置していただいております



## 被害者支援募金箱設置のお願い

### 募金箱設置のメリット

#### 1. 身近で手軽な社会貢献

募金箱を設置していただくことで、貴社の社会貢献活動をより推進することができます。

貴社にとっては、手間をかけることなく、社員が手軽に社会貢献できるしくみを提供できるメリットが魅力です。

#### 2. 費用ゼロ

貴社には、年に1度募金が集まった折に、当支援センターの口座にお振込みをいただくこととなります。その他、貴社にご負担いただく経費等はありません。

## 【自動販売機の設置場所を提供していただける企業・団体・個人等を募集しております】

(自動販売機の売り上げの一部が、支援センターへ寄付されます)

### 費用はゼロ!

#### 〈社会貢献活動のPR〉

- \*自動販売機には、アンダーパネルに売り上げの一部が寄付されることを掲載
- \*専門の担当部署や担当者を設けなくても、手軽に社会貢献(CSR活動)のPRができます!

### 手数もゼロ!

#### 〈負担ゼロ〉

- \*新規・置き換え共に費用はゼロ
- \*自動販売機の管理・負担はゼロ

### 管理もゼロ!

- \*電気代負担のみ設置先(手数料という形で一部返金有り)

●お問合せ先●

NPO法人静岡犯罪被害者支援センター 事務局  
月~金 9:00~16:00 TEL 054-209-5555



# 支援センターの運営を支えてくださる皆様

～こころより感謝申し上げます～

平成22年1月1日～平成22年5月31日 アイウエオ順

青嶋 まさ子	赤池 培男	赤松 茂	秋山 静雄
浅野 秋子	熱川防犯協会	渥美 倭夫	有江 正弘
(財)市川交通安全財団	伊東市地域行政連絡調整協議会	伊東地区安全運転管理協会	磐田警友会
浦田 靖人	太田 喜和男	太田 揆也	大庭 茂利
小楠 和男	(株)織田工務店	織田 史子	川崎工業(株)
関東自動車工業(株)	菊川警友会	菊地信廣	来宮神社
栗山 春美	(有)幸祐	湖西地区安全運転管理協会	後藤 榮
(株)コプレック	櫻井 彰利	佐藤 政男	佐藤 孝子
佐野印刷(株)	(財)静岡県交通安全協会	(社)静岡県安全運転管理協会	静岡県警察官友の会
静岡県警察官友の会静岡南支部	静岡県警察官友の会富士支部	静岡県警察官友の会松崎支部	静岡県警察職員52期会
静岡県警察本部犯罪被害者支援室	静岡県交通安全協会島田地区支部	静岡県交通安全協会藤枝地区支部	静岡県交通安全協会富士宮地区支部
(社)静岡県柔道整復師会	静岡県遊技業協同組合	静岡市遊技業組合	静岡南警友会
静岡矢崎サービス(株)	島田市自治会長連合会	清水警察署管内職場防犯管理協会	清水地区安全運転管理協会
(株)ジャックオーシャンスポーツ	(株)シャンソン化粧品	准也基金(代表 朝比奈幹夫)	新村 悦之
杉山 一統	鈴木 一正	鈴木 智子	静清信用金庫
静宝印刷 小杉 昌子	滝澤 聡康	竹内 聡史	武田 章
田子の浦埠頭(株)	中部機電サービス(株)	(有)東京興業	戸塚建設(株)
戸本 松造	中村 佳弘	日機装(株)静岡製作所	日本ハイウェイセーフティ研究所
沼津商工会議所	沼津地区安全運転管理協会	萩原 静男	(株)橋本組
長谷川 洋子	浜北警察署管内職域防犯協会	浜松東警察署管内防犯協会	浜松遊技業組合
原木 英三	春田 忠治	司法書士 伴 信彦	宗教法人 日限地藏尊
(株)Big Will カネマサ松本	福地 明人	富士商工会議所	富士信用金庫
藤本 順一	芙蓉監査法人	(株)芙蓉リサーチ	星 泰男
星野 健兒	ほのか倶楽部(株)	堀江 きよ子	堀江きよ 心の扉コンサート 募金
前林 孝一良	牧之原警友会	松本 喜代子	丸共村松(株)
三島市自治会連合会	(株)村田建設	(株)望月巖商店	望月 威男
望月燃料(株)	焼津市自治会連合会	矢崎部品(株)榎原工場	山崎運輸(株)
山下 いそゑ	山田 知広	山中 一成	山本 ひさ江
山本 正幸	山本 麗子	ラ・メヌエット	渡辺 忠昭
割鞘 健太郎	匿名 7件	静岡県警察本部全所属及び全警察署職員の皆様	

## 《賛助会員・寄付のお願い》

静岡犯罪被害者支援センターの活動は、皆様の寄付金等で支えられています。当支援センターの主な活動として、電話相談、直接的支援、支援員の養成・研修、広報啓発活動等を行っています。被害者支援活動の趣旨にご賛同いただき、ご支援ご協力をお願いいたします。

賛助  
会費

法人・団体  
個人

1口  
1口

10,000円以上  
2,000円以上

賛助会員の方々には、広報誌「支援センターだより」などをお送りしています。また、被害者支援講演会等のイベントを開催する際には事前にお知らせいたします。

【振込口座】 郵便振替：口座番号 00870-7-50944  
【加入者名】 静岡犯罪被害者支援センター

ホームページアドレス

<http://www.shizuoka-hhsc.jp>

後援

静岡県警察本部  
静岡県被害者支援連絡協議会

発行 NPO法人 静岡犯罪被害者支援センター  
〒420-0839  
静岡市葵区鷹匠3丁目7番21号  
発行責任者 専務理事兼事務局長 佐々木 宏  
発行月 平成22年 7月